

●スキー教室 生徒の作文より

「スキー教室に行って」

僕はスキー教室に行く前は、スキーのブーツを履くことを知らなくて、いつも履いているくつを履くと思っていた。スキー教室に行って思ったことは、スキーのブーツが普段のくつの10倍くらい重くてびっくりした。そして、雪の上ですべる時、上に登ることもできず、前に進むこともできなかった。だんだん慣れていくと、急にすねが痛くなって、インストラクターさんは、この痛みを毎回耐えているのがすごいと思った。

2日目では、だいぶ慣れてきて少し高い所からもすべることができるようになって、2日でスキーが好きになった。

3日目は、最後だからと少し高い所からすべって、4回くらい転んだ。インストラクターさんは、高い所からでも怖がらずに後ろ向きですべることができてすごいと思った。3日目は、2日目よりもスキーが大好きになって、今までで一番良い思い出になった。インストラクターの前島さんのおかげだと思います。スキー、楽しかったーーーー。



「スキー教室に行って」

僕は、スキー教室に行っていて楽しかったことが3つあります。

1つ目は、スキー実習のことです。理由は、初日に、すべれるかな?と心配をしていたのですが、実際にすべってみたら、だんだんとコツがつかめるようになってきました。2日目、3日目になると、何も考えずにスル〜っと、スケートのようにすべることができました。ここまでできるようになったのは、インストラクターさんのおかげだと思います。

2つ目は、宿に泊まった時のご飯です。特においしかったのは、焼きうどんや、青リンゴゼリーなど…。多くのおいしいものを出してくださり、ありがとうございました。

3つ目は、皆と一緒に遊んだことです。同じ部屋の友達と、UNO やなんじゃもんじゃなどで遊んで、一番最高の時間でした。みんなに感謝を伝えたいです。ありがとうございました!!

「スキー教室を通して」

私は、今回のスキー教室では、色々な経験をすることができました。

まず、二泊三日という長い時間、同じ学年の人達と過ごしたことです。朝早くからバスで友達と会い、それから3日目のお昼すぎまで、ずっと一緒に生活しました。二泊三日だったので、「ちょっと長いかも」と心の底で思っていたのですが、実際はそんなことはありませんでした。思っていたのは逆に、とても短く感じました。友達と一緒に食堂でご飯を食べたり、自由時間のときには暖炉前で仲良く遊んだり、部屋の仲間と一緒に寝たことなど、すべてが楽しかったし、思い出です。保護者や先生方であったり、私たちが安心して泊めてくださった宿舎の方々、行きも帰りも私たちが安全に運んでくれたバスの運転士さん、ガイドさん、すべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

